

以下、本文-----

研究課題名「当院における呼吸リハビリテーション施行患者に関する後方視的研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

閉塞性細気管支炎を合併した慢性移植片対宿主病と診断され、当院にて免疫抑制療法を施行した症例です。

2. 研究目的・方法

研究目的：極めて稀な疾患である閉塞性細気管支炎を合併した慢性移植片対宿主病患者に対して呼吸リハビリテーション（リハ）を実施し、理学療法評価をする研究がまだ少ないです。また、そのような患者における免疫抑制療法と併用したリハの効果は不明な点が多いです。そのため、リハ実施、理学療法評価結果を検討することにより、疾患経過、治療およびリハ効果を把握することは重要です。

研究方法：診療録より情報を後方視的に収集します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、身長、体重、治療歴・治療内容、既往歴、服薬内容、発症年齢、疾患重症度、検査歴、症状、合併症、検査データ（呼吸機能、レントゲン画像、CT、MRI、血液、病理検査、微生物学検査、心電図、心エコー検査など）、リハで得られた情報（リハ内容、運動機能、日常生活活動、慢性閉塞性肺疾患アセスメントテストなど）など。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部
理学療法士 水野陽太

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地
名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部
電話番号：052-744-2687 FAX 番号：052-744-2688
e-mail: mizunoyota@med.nagoya-u.ac.jp

苦情の受付先：

名古屋大学医学部経営企画課 電話番号：052-744-2479

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部
理学療法士 水野陽太

-----以上